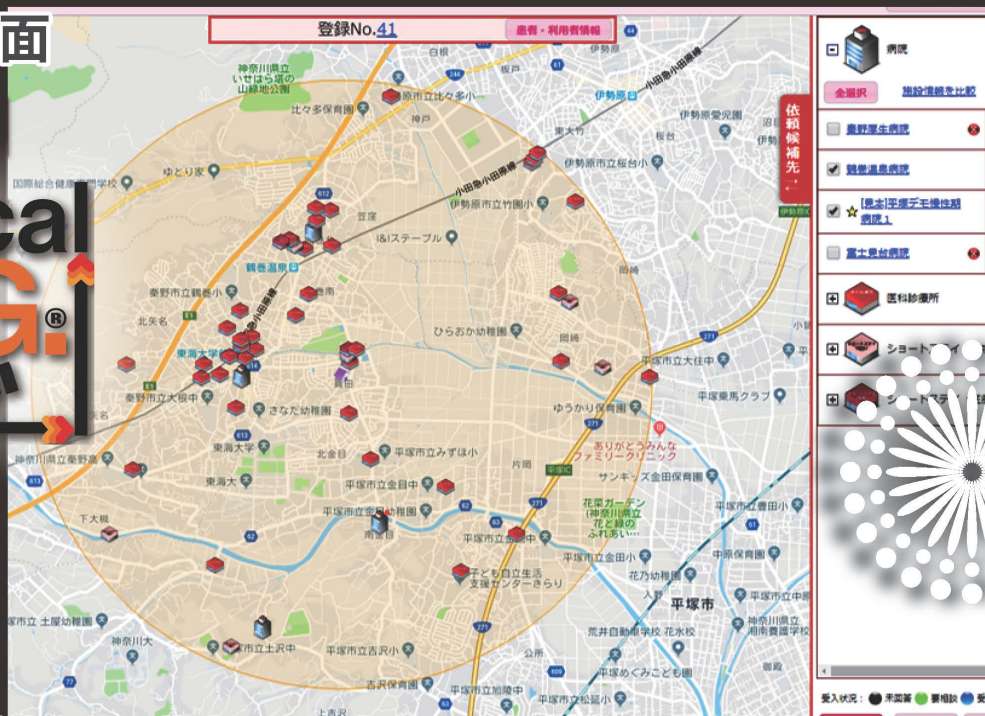


施設選択画面



施設の検索条件を指定して、合致する医療機関・介護施設をMAP上に表示

病院・在宅医療・介護の連携情報システム

4つのポイント



知りたい情報がみえる

患者の状態・ニーズに合った医療施設・介護施設の検索や紹介、救急以外の受け入れの折衝が相互に可能



匿名で情報を共有する

電子カルテ情報と連動せず、患者個人を特定する情報は公開せずに病院・診療所・介護関連施設と連携するシステム



通常のパソコンで利用できる

ネット通信機能があれば新たに準備する PC 機器等は不要

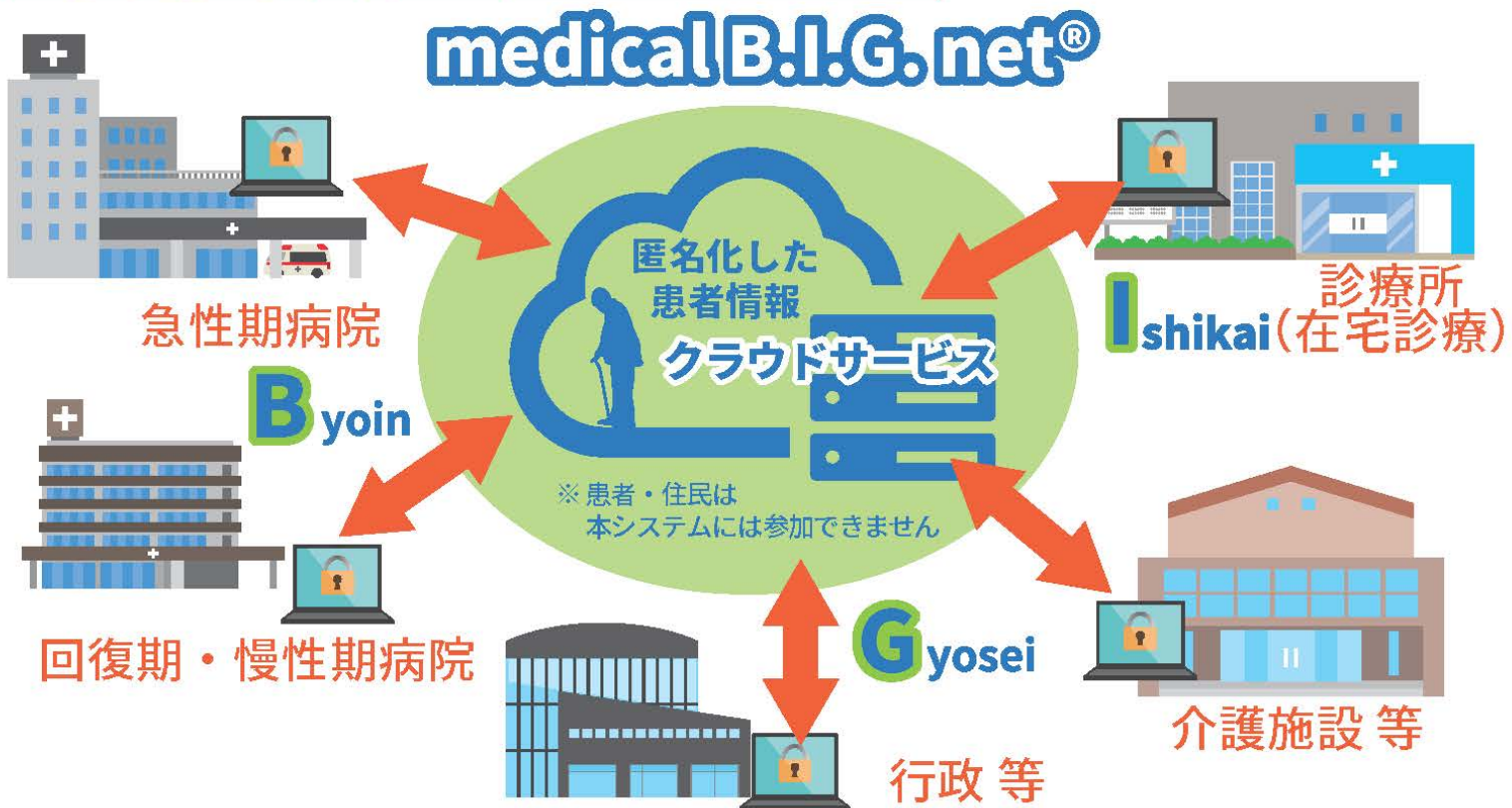


伝えたい情報を発信する

自施設の PR、空床状況、各種お知らせ等の発信が可能

情報の共有方法

システムのイメージ

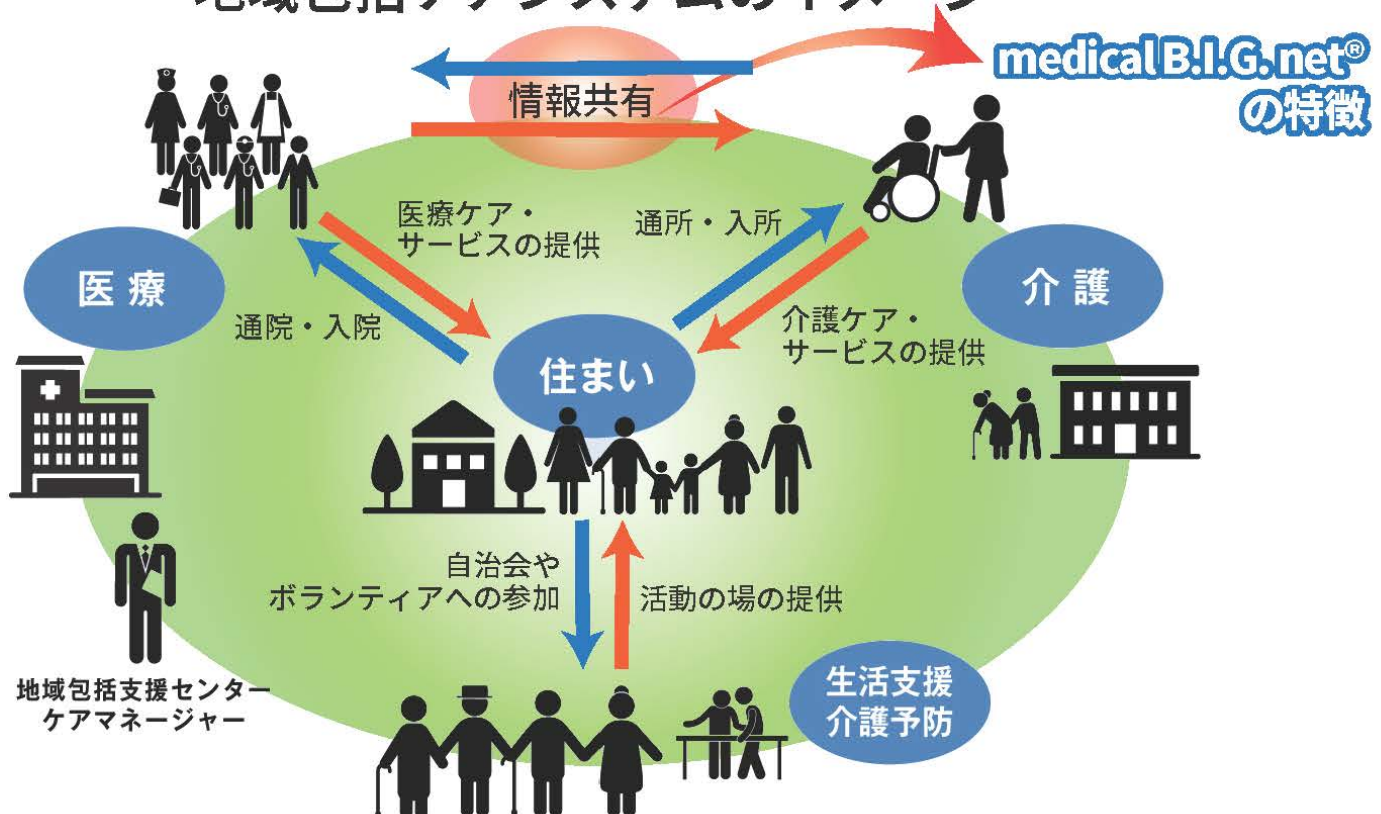


地域包括ケアシステムとは？

地域の実情に応じて、高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制

(医療介護総合確保促進法第2条第1項)

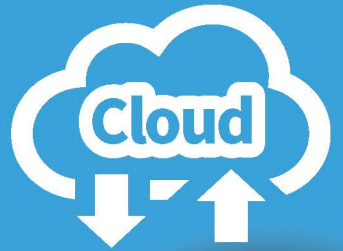
地域包括ケアシステムのイメージ



提供するサポートシステム

データベースマッピング

全国の医療機関や介護施設の基本情報や提供サービスのデータを搭載。



サービス検索マッチング

充実のデータベースから、患者の状態に応じた病院・施設等を瞬時に検索。候補になった複数の施設に、匿名化した患者情報をクラウドに送り、ワンクリックでマッチングを開始。

情報交換に役立つメッセージ機能

各種相談、アンケート、研修会案内、自施設広報などが、サービス区分の異なる施設に対しても可能。

退院カンファレンスの効率化

- 退院カンファレンス参加施設の業務効率化
- ①参加施設の日程をオンライン調整
 - ②患者資料の事前配布でカンファ時間を短縮

運用手順

病院・施設から他施設に転出する場合



MSW や退院支援看護師・施設の担当者が患者・利用者情報を登録し、受け入れ候補施設を検索する。



匿名化した患者情報を FAX にてクラウドに送り、選択した施設に入院・入所を依頼する。



依頼された施設の職員が患者・利用者の「受入れ可否・確認事項あり」を返信する。(電話・FAX も併用可)



依頼した施設の担当者が、返信施設の応需内容を確認し、受け入れ先を確定する。

Once finished

good point

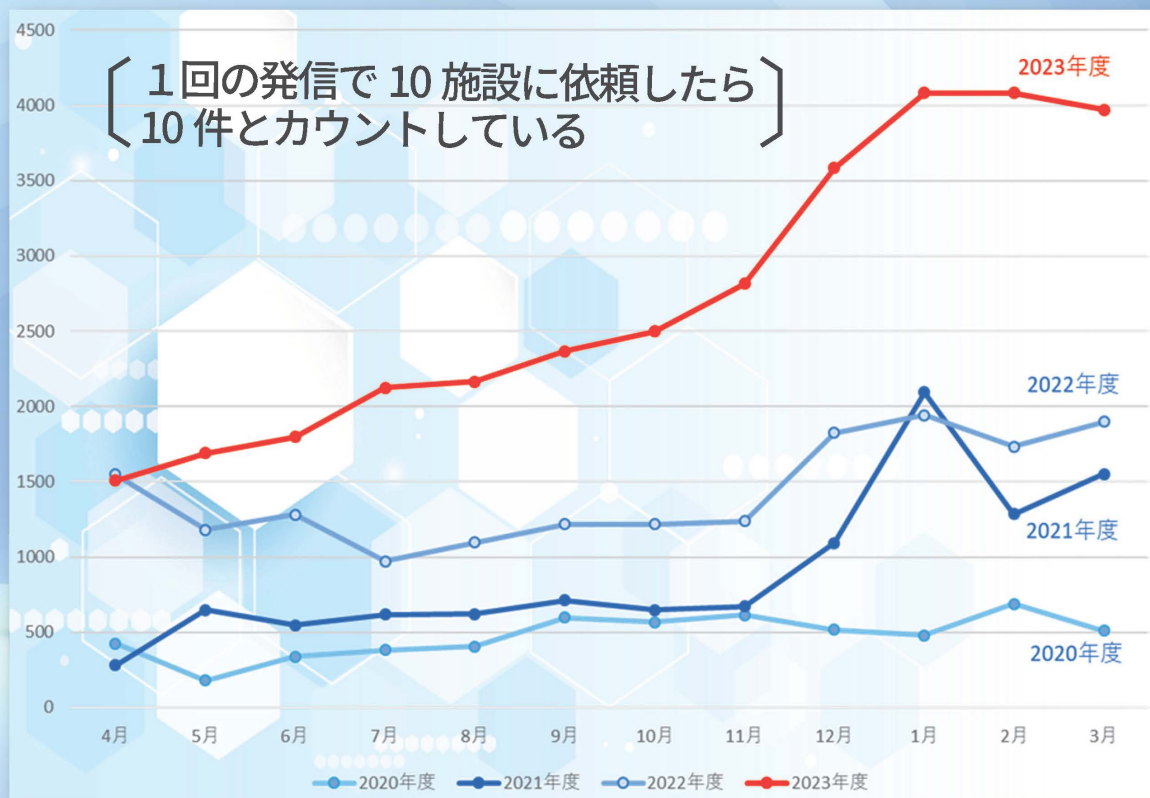
施設への連絡時間の制限がなく、効率的な対応が可能となる



退院カンファレンスの資料を、事前にクラウドに FAX し (一送信で参加事業所に送付)、カンファレンスを効率的に行う。

Newly

依頼延件数（紹介施設総件数）



システム導入により期待される効果

現状

- 退院待機患者の受入先の選定が困難
- 地域内の限られた資源を有効活用できていない
- 施設毎に対応可能なサービスの把握が十分にできていない
- 現在の空き状況が分からない
- 電話連絡に時間がかかる
- 医療・介護施設が発信したい広報（アピール）ができていない

導入



- 入退院(所)調整業務の効率化
- 急性期・慢性期病院からの転院促進と退院カンファレンスの推進
- 在宅や介護施設からの非救急患者の病院検索
- 医療と介護の施設情報の共有と交流促進

Good!

お申し込み
お問い合わせ

medical B.I.G.net®
事務局

平日 10 時～ 16 時（土日祝日除く）



0463-32-1950



0463-31-1865



medicalbignet@gmail.com



http://medbignet.stars.ne.jp/



Mail



HP